

富士通のLinux情報

Linuxソリューション ミッションクリティカル利用一覧

2023年6月



システムの長期利用に向けて

お客様の課題

- 保守による計画停止の最小化
- 問題発生時の迅速な復旧

提案ポイント

- 「**拡張プラスサポート**」を採用することでOSアップデート回数を減少
- **ハードウェア/OS/ミドルウェアをシステム全体でサポート実施**

提案ポイントの詳細

「拡張プラスサポート」の採用

- ・ RHELサポート商品の「**拡張プラスサポート***1」では、特定マイナーリリースに対し最長6年間*修正提供されるため、アップデートを極力抑えたバグ・セキュリティ修正運用を長期に渡り実現 ※通常修正提供期間は6か月

システム全体でのベンダーサポート

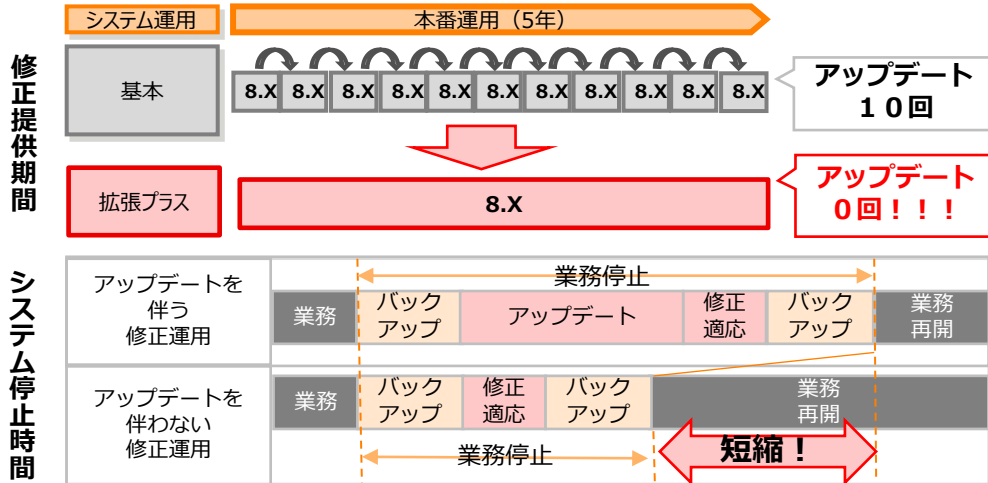
- ・ 「**PRIMEQUEST**」のロングライフモデル*2は、ハードウェアの長期（10年）保証に対応しており、長期安定稼働をサポート
- ・ ミドルウェアは延長サポートを適用することで、システム全体での長期サポートを実現*3

*1 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/concept/support/product/#aus>

*2 <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/>

*3 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/licensesupport/life-cycle/>

導入効果



UNIX資産のLinux移行

お客様の課題

- UNIX資産を最大限活用したい
- システム移行を短期に行いたい

提案ポイント

- UNIXと親和性が高く実績豊富なRHELへの移行
- 技術支援サービスによる手厚い支援体制

提案ポイントの詳細

UNIXと親和性が高く実績豊富なRHELへの移行

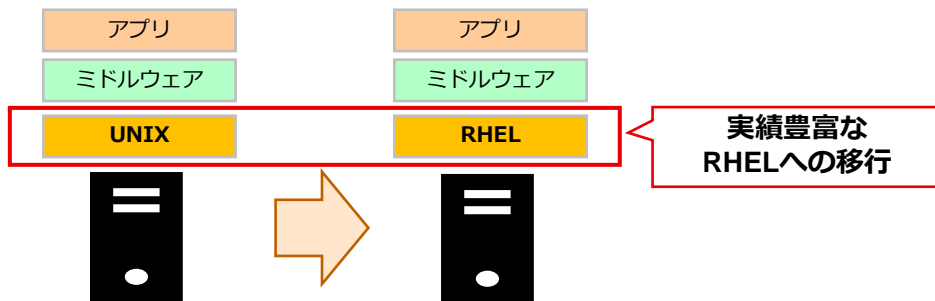
- ・ RHELは国内No1シェアのLinux OS
- ・ 富士通ミドルウェア製品はRHELに対応

技術支援サービスによる手厚い支援体制

- ・ 確実にLinux移行を成功させるため、富士通ではLinux専門技術者によるUNIXからLinuxへの**移行支援サービス***1を提供
- ・ 既存UNIX技術者に対し、UNIXからの移行にあたり、RHELでのパラメータ設定や使用上の留意事項等を支援

*1 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/products-services/linux-services>

導入効果



なぜ富士通なのか？

- ・ 富士通ミドルウェアはRHELに対応
- ・ UNIXシェル/C言語のソースから非互換情報を抽出する移行支援ツールや技術サポートを提供

ミッションクリティカル利用 - 資産継承

仮想化ソフトウェアを活用した既存環境の継承

お客様の課題

- サーバ更改に伴うHW/OS/ミドルウェアの入れ替えおよび業務資産の修正コストが発生
- 仮想化ソフトウェアの品質担保

提案ポイントの詳細

既存資産の継続利用

- ・ 仮想化ソフトウェアを採用し、ハードウェアとOSバージョンの紐付けを切り離すことで、仮想環境上でOS/ミドルウェア/アプリケーションを続けて利用

KVMの採用

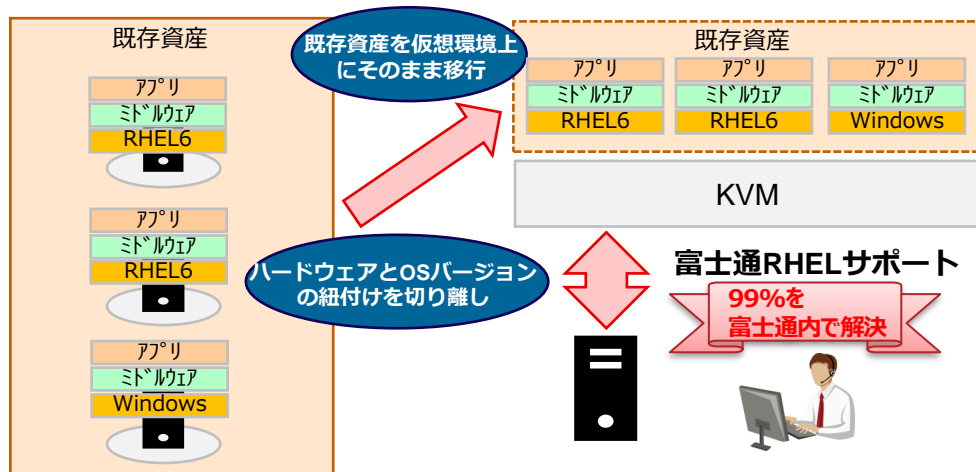
- ・ 仮想化ソフトウェアであるKVM*1はLinuxカーネルに標準搭載されており、富士通RHELサポートを採用することで、サポート品質を担保

*1 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/featurestory/kvm/index.html>

提案ポイント

- 仮想化ソフトウェアを採用し、**既存資産を継続利用**
- 仮想化ソフトウェアにオープンソースである**KVMを採用**

導入効果



- 富士通のLinuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、下記お問い合わせページよりご依頼ください。

Linux情報へのお問い合わせ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/>

Thank you

